

# スポーツ山形



(財)山形県体育協会

バンクーバー冬季オリンピック

スピードスケート500m

銅メダル 加藤 条治

## 山形県スポーツの新しい幕開け

財団法人山形県体育協会

常務理事 神尾芳昭



今年の国体では二十七位の素晴らしい成績を獲得しました。各競技で選手の皆さんは本当に頑張りました。

張ってくれ、二十七位はその成果である」と自信を持ちました。

しかし、今回のバンクーバー五輪で加藤条治選手が銅メダル獲得した時に「銅メダルがこんなに悔しいとは思わなかった」と語っています。上村愛子選手は四位の成績に「なんでこんな一段一段なんだろう」と無念の言葉を口にしました。常にトップをめざすことが競技スポーツです。

私たちもトップをめざしましょう。今年の二十七位を土台にしてトップをめざす新しいステージに立つ幕開けの年にしましょう。

また、加藤選手は同時にこうも語っています。「日の丸を受け取ってもウイニングランをする気にならなかった。しかし、日本からの応援団が喜びしわける姿が目に見え、気持ちが変わった」。

山形県のアスリートはトップをめざし努力する。そして、私たちは彼らを全力で応援し、支えるシステムを作りたいものです。

山形県体育協会は事業推進の三つの柱を掲げました。そして今年「向上無限」を選手団のフラッグとして掲げ、選手団はひとつにまとまり戦ってくれました。

この二年間の成果の上に二十二年度は「私たちは山形のスポーツを応援します。向上無限を新たなフラッグとして掲げ、強い山形をめざします」。

地域住民が主体となった運営、誰もが参加できる総合型地域スポーツクラブには、新たなスポーツシーンになってもらいたいものです。山形のスポーツを、県民挙げて元気いっぱいなものにしていきましょう。

# 2010 バンクーバー冬季オリンピック

## ～カナダに輝いた山形の戦士～

私たちに熱い感動をくれたバンクーバー冬季五輪。

「やるべきことをやる」と4年間言い続けた加藤。「あきらめないこと」を大事にしてきた滝澤。

どん底を経験しながらも強い精神力と県民の応援をエネルギーに、4年間全精力を傾けてきた2人の挑戦。



加藤 条 治 (かとう じょうじ)

＝スピードスケート男子500m

山形市滝山小－山形市第六中－山形中央高－

日本電産サンキョー

山形中央高時代高校総体で3連覇し、同高3年で初出場したW杯で3位。'05W杯で世界記録(当時)樹立。'06初出場のトリノ五輪は金メダル候補と期待されたが6位。世界距離別選手権は'05優勝、'083位。

## 加 藤 条 治

金メダル最有力候補と言われながら6位に沈んだトリノ五輪の屈辱から4年。3位に躍進し、銅メダルをつかんだ。冬季五輪においてのメダル獲得は県勢初めての快挙である。「山形からの応援が力になった。山形に帰ってあいさつしたいと思う。」目標の金メダルこそならなかったが、故郷に吉報をもたらした。

－ブログから－

「本気で金メダルを狙って、手が届きかけて、届かなかった。銅メダルがこんなに悔しいなんて知らなかった。」

－表彰式－

銅メダルが首に下がった直後、加藤条治はメダルを2度ほど凝視し、何度か目を閉じた。国旗掲揚が終わるころには、メダリストの顔に満面の笑みが広がった。

－現地でまな弟子のメダル獲得を見届けた椿先生－

「毎年、力は付いていた。調子の上がり下がり成長のひとつの過程。それをバネに大きくなった気がする。」

－今後の目標－

「スケートでどこまでやれるかを試し続けたい。33秒台を世界でいち早く出したい。」

## 滝 澤 宏 臣

36歳にして五輪初出場を果たした滝澤は、予選を通過し、決勝トーナメント1回戦で敗退した。五輪初採用の新種目で、日本勢の先駆けとしての第一歩を記した。

道のりは波乱だらけだった。出場に限りなく近づきながら、直前のけがで涙をのむことの繰り返し。スキークロスでようやく日本代表に決まったが、直前のW杯でけが。絶望しかけたが、スキーの神はついに出場を認めた。

「この歳で手が届き、この場にいられた。光栄だった。あきらめなければ結構いいことがある。山形では多くの人が集まって力を貸してくれた。頑張ってきて良かった。」

「(五輪は) 本当に特別なものだった。4年に1度のタイミングに備えるため、いろんな巡り合わせや運などがかみ合わないを実現しないと感じた。メダルを取るとなると、さらに何かが必要だ。」

－山形から世界の選手を出すためには－

「やはり世界を肌で感じてほしい。コーチたちは(世界の大会に)足を運ぶべきだ。会場の空気や選手のパフォーマンスはテレビからでは伝わらない。どの種目でもそれを大事にしてほしい。」



滝澤 宏 臣 (たきざわ ひろおみ)

＝フリースタイル男子スキークロス

米沢市万世小－山形市蔵王二中－山形中央高－

近畿大学－トーヨータイヤ

中央高時代から全日本チームのメンバーに選ばれ、アルペン、モーグルで活躍。'02ソルトレーク'06トリノ五輪の有力選手と期待されるも、膝の靭帯を痛め断念した。スキークロスに転向後、W杯種目に採用された'02～'03年シーズンで初優勝など種目別制覇。W杯通算3勝。

(写真提供／記事抜粋 山形新聞社)

# 第65回国民体育大会冬季大会成績

男女総合成績 13位 (113点)

●スケート・アイスホッケー競技会 男女総合18位 (42点)  
●スキー競技 男女総合5位 (71点)

◆冬季国体スキー・スケート県勢の入賞者

| 順位  | 競技名   | 種 別    | 種 目                 | 選手名                        | 所 属      |
|-----|-------|--------|---------------------|----------------------------|----------|
| 1 位 | スケート  | 少年男子   | S スケート・1,000メートル    | 小田 卓朗                      | 山形中央高校   |
|     |       | 少年男子   | S スケート・1,500メートル    | 小田 卓朗                      | 山形中央高校   |
|     | ス キ ー | 成年 B   | スペシャルジャンプ           | 坂野 幸夫                      | 雪印乳業㈱    |
|     |       | 成年女子 B | 距離・5キロクラシカル         | 青木富美子                      | 真室川高校    |
|     |       | 少年男子   | ジャイアントスラローム         | 結城 智裕                      | 新庄北高校最上校 |
| 3 位 | ス キ ー | 成年 A   | スペシャルジャンプ           | 佐々木悠兵                      | 日本空調サービス |
|     |       | 成年男子 A | 距離・10キロクラシカル        | 杉沼 聖平                      | 明治大学     |
|     |       | 成年女子 A | 距離・5キロクラシカル         | 矢口小百合                      | 山形県体育協会  |
| 4 位 | ス キ ー | 女子     | 距離・20キロリレー          | 三浦 友維・安彦のぞみ<br>矢口小百合・青木富美子 |          |
| 5 位 | スケート  | 少年男子   | S スケート・2,000メートルリレー | 中尾 光社・大泉龍太郎<br>吉田 健太・小田 卓朗 |          |
|     | ス キ ー | 成年男子 A | ジャイアントスラローム         | 山科 博史                      | 丸光建設工業   |
| 6 位 | ス キ ー | 少年男子   | ジャイアントスラローム         | 一ノ本智毅                      | 日大山形高校   |
|     |       | 少年男子   | 距離・40キロリレー          | 尾崎 光輔・原田 健人<br>三上 幹生・正野 雄士 |          |
| 7 位 | ス キ ー | 成年男子 C | ジャイアントスラローム         | 小池 祐樹                      | 桐生建設     |
|     |       | 成年男子   | 距離・40キロリレー          | 杉沼 聖平・三浦 史敬<br>高橋 哲也・伊藤 雄太 |          |
| 8 位 | スケート  | 少年女子   | S スケート・500メートル      | 古頭 美樹                      | 山形中央高校   |
|     |       | 少年女子   | S スケート・3,000メートル    | 阿部 小春                      | 山形中央高校   |



スピードスケート少年男子  
1,000・1,500m 小田 卓朗



ジャンプ成年男子  
坂野 幸夫



大回転少年男子  
結城 智裕



距離成年女子  
5\*クラシカル 青木富美子

冬季選手団の健闘と、競技団体の強化への取り組みに対し深甚なる敬意を表する。特に、永年にわたり、日本のそして世界のトップアスリートとして、実力を維持し活躍し続けている青木先生の尽きぬ情熱と弛まぬ精進には頭の下がる思いである。若いアスリート諸君には、是非、身近で偉大な競技者を手本として、大志を抱きがんばってもらいたい。

冬季選手団の活躍が、本国体本県選手との飛躍への弾みに繋がるものと期待する。

スキー競技では、GSL少年男子結城智裕選手が見事至難の二連覇達成、ジャンプ成年B坂野幸夫選手は実力を存分に発揮した大ジャンプで優勝、また、クロスカントリー成年女子B青木富美子選手は二年連続、自身国体優勝十二回目となる大偉業達成。三選手の優勝をはじめ各選手ともに健闘し、入賞総数十二、スキー男女総合成績では昨年同様の五位を確保するという立派な内容を収めた。

男子は善戦するも初戦敗退。

第六十五回国体冬季大会が、スケート・アイスホッケーは釧路市、スキーは札幌市を会場として開催された。本県勢は、スケート競技で、少年男子小田卓朗選手が一、〇〇〇m、一、五〇〇mの二種目制覇の快挙。合わせて五種目入賞の活躍。入賞選手はいずれも一・二年生の若い伸び盛りの選手であり今後が大いに楽しみである。また、ブロックを勝ち抜き久々の出場を果たしたアイスホッケー成年男子は善戦するも初戦敗退。



財団法人山形県体育協会  
事務局長 佐藤 通隆

第六十五回国体冬季大会総括

# 特別賞・殊勲賞・奨励賞

## 特別賞

山形県バスケットボール協会

第64回国民体育大会バスケットボール競技 男女総合優勝



## 殊勲賞

| 種 目      | 氏 名       | 所 属                 | 主 な 成 績                                                                                                                 |
|----------|-----------|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 水 球      | 齋藤 有寿     | 山形市立第六中学校 3年        | 第6回アジアエイジグループ水泳選手権 水球女子 優勝                                                                                              |
|          | 曲山 紫乃     | 日本体育大学 4年           | 2009水球女子ワールドリーグアジア太平洋州ラウンド 4位<br>2009第25回ユニバーシアード 8位                                                                    |
|          | 三浦里佳子     | 日本体育大学 2年           | 2009水球女子ワールドリーグアジア太平洋州ラウンド 4位<br>2009第25回ユニバーシアード 8位                                                                    |
|          | 長沼 敦      | 県水泳連盟               | 2009水球男子ワールドリーグアジア太平洋州ラウンド 2位<br>2009水球男子ワールドリーグ スーパーファイナル 7位                                                           |
| カ ノー     | 白田 駿      | 西川町立西川中学校 3年        | JOCジュニアオリンピックカップ平成21年度全国中学生カヌー大会 男子カヤックシングル 優勝                                                                          |
|          |           | 河北町立河北中学校女子カヌー部     | JOCジュニアオリンピックカップ平成21年度全国中学生カヌー大会 女子カヤックフォア 優勝                                                                           |
|          | 白田あさみ     | 県立谷地高校 3年           | 第64回国民体育大会 カヌースプリント 少年女子カヤックペア 450m 優勝                                                                                  |
|          | 有川 千鶴     | 県立谷地高校 3年           | 第64回国民体育大会 カヌースプリント 少年女子カヤックペア 450m 優勝                                                                                  |
|          |           | 県立谷地高等学校男子カヌー部      | 平成21年度全国高等学校総合体育大会 カヌー競技 男子カヤックフォア 500m 優勝                                                                              |
|          |           | 県立谷地高等学校女子カヌー部      | 平成21年度全国高等学校総合体育大会 カヌー競技 女子学校対抗・カヤックペア200m・カヤックフォア200m・カヤックフォア500m 優勝<br>文部科学大臣杯平成21年度日本カヌースプリントジュニア選手権大会 女子カヤックフォア500m |
|          |           | 山形県選抜               | 第64回国民体育大会 カヌースプリント 少年男子カヤックフォア 200m・450m 優勝                                                                            |
|          |           | 山形県高校選抜             | 文部科学大臣杯 平成21年度日本カヌースプリントジュニア選手権大会 男子カヤックフォア500m・カナディアンフォア200m 優勝                                                        |
|          |           |                     | 第1回アジアユースゲームボウリング競技大会 男子シングルス 6位<br>ダブルス 2位<br>4人チーム戦 7位<br>オールエベント 3位                                                  |
|          |           |                     | 第40回ジュニアオリンピック陸上競技大会 男子C 1500m 優勝<br>第40回ジュニアオリンピック陸上競技大会 男子A 110mJH 優勝                                                 |
| 陸 上      | 長沼 大智     | 米沢市立第四中学校 1年        | 第40回ジュニアオリンピック陸上競技大会 男子A 110mJH 優勝                                                                                      |
|          | 江口 悠貴     | 米沢市立第三中学校 3年        | 第40回ジュニアオリンピック陸上競技大会 男子A 110mJH 優勝                                                                                      |
| ホ ッ ケー   | 川崎 愛      | 東海学院大学 4年           | 第28回全日本大学ホッケー王座決定戦 優勝                                                                                                   |
|          | 今野華瑠香     | 東海学院大学 2年           | 第28回全日本大学ホッケー王座決定戦 優勝                                                                                                   |
| バレーボール   | 山上 彩      | 山形市立商業高校 2年         | 2009世界ユースバレーボール選手権大会 5位                                                                                                 |
| 新 体 操    | 庄司 七瀬     | 東京女子体育大学 2年         | 第61回全日本学生新体操選手権大会 種目別リボン 優勝<br>個人総合 2位                                                                                  |
|          | 三澤 樹知     | 東京女子体育大学 2年<br>山形RG | 第29回世界新体操選手権大会 団体 4位                                                                                                    |
| バスケットボール | 大沼 美琴     | 山形市立商業高校 1年         | 第1回FIBAアジアU-16女子バスケットボール選手権大会 2位                                                                                        |
|          | 山形県成年男子   |                     | 第64回国民体育大会バスケットボール競技 優勝                                                                                                 |
|          | 山形県成年女子   |                     | 第64回国民体育大会バスケットボール競技 優勝                                                                                                 |
|          | 山形銀行ライヤーズ |                     | 第5回全日本社会人バスケットボール選手権大会 優勝                                                                                               |
| 剣 道      | 佐久間陽子     | 県立寒河江高校             | 第14回世界剣道選手権大会 優勝<br>第51回全国教職員剣道大会 女子個人の部 優勝                                                                             |
|          |           |                     | 第19回世界年齢別トランポリン大会 出場<br>ダブルミニトランポリン競技 女子13～14歳の部                                                                        |
| トランポリン   | 井上 七海     | 南陽市立赤湯中学校 3年        | 第19回世界年齢別トランポリン大会 出場<br>ダブルミニトランポリン競技 女子13～14歳の部                                                                        |
|          | 富樫 真雪     | 南陽市立赤湯中学校 2年        | 第19回世界年齢別トランポリン大会 出場<br>ダブルミニトランポリン競技 女子13～14歳の部                                                                        |

# 平成21年度 山形県体育協会

## 奨励賞

| 種目           | 氏名             | 所属            | 主な成績                                                                           |
|--------------|----------------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 陸上           | 白崎 怜子          | 県立霞城学園高校 2年   | 平成21年度全国高等学校定時制通信制体育大会 陸上競技 女子100m・走り幅跳び・4×100mR 優勝                            |
|              | 山形県選抜          |               | 平成21年度全国高等学校定時制通信制体育大会 陸上競技 女子4×100mR 優勝                                       |
|              | 細谷 慎一          | 山形陸上競技協会      | 第30回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 M85 やり投 優勝                                               |
|              | 田崎 元一          | 山形陸上競技協会      | 第18回世界マスターズ陸上競技大会 M80 80mH・300mH 優勝<br>第30回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 M80 80mH・300mH 優勝 |
|              | 加藤 啓一          | 山形陸上競技協会      | 第30回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 M60 2000m障害 優勝                                           |
|              | 岡田 剛           | 山形陸上競技協会      | 第18回世界マスターズ陸上競技大会 M60 走り幅跳び 4位<br>第30回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 M60 100m 優勝            |
|              | 佐藤 憲明          | 村山市立袖崎小学校     | 第30回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 M45 400m障害 (日本新) 優勝                                      |
|              |                |               | 第18回世界マスターズ陸上競技大会 W75 砲丸投 2位<br>重量投 (日本新) 3位<br>重量五種 (日本新) 3位<br>ハンマー投 4位      |
|              | 御供 妙子          | 山形陸上競技協会      | 第30回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 W75 重量投 (日本新)・砲丸投・ハンマー投 優勝                               |
|              | 大類みえ子          | 米沢市立南部小学校     | 第30回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 W50 やり投 優勝                                               |
| 卓球           | 三部 航平          | 東根市立神町小学校 6年  | 平成21年度全日本卓球選手権大会 (ホープス・カブ・パンピの部) ホープス男子の部 優勝                                   |
|              | 菊地 祥太          | 山形短期大学 1年     | 第44回全国私立短期大学体育大会 卓球競技 男子シングルス 優勝                                               |
|              | 佐藤 珠希          | 県立山形聾学校       | 第54回全国教職員卓球選手権大会 女子シニアダブルス 優勝                                                  |
|              | 大宮 弘恵          | 県立上山高等養護学校    | 第54回全国教職員卓球選手権大会 女子シニアダブルス 優勝                                                  |
|              | 伊藤 誠二          | 老人保健施設リバーヒル長井 | 平成21年度全国ラージボール卓球大会 混合ダブルス 優勝                                                   |
|              | 杉本久美子          | 山形県卓球協会       | 平成21年度全国ラージボール卓球大会 混合ダブルス 優勝                                                   |
|              | 山形県教職員シニア女子チーム |               | 第54回全国教職員卓球選手権大会 女子シニア団体 優勝                                                    |
| フェンシング<br>剣道 | 梅津 春香          | 米沢市立西部小学校 6年  | 第22回全国少年フェンシング大会 小学5・6年女子の部 優勝                                                 |
|              | 佐藤 緋色          | 酒田市立富士見小学校 6年 | 第31回全国少年少女剣道優勝大会 小学生女子実戦競技の部 優勝                                                |
|              | 山形県Aチーム        |               | 第31回全国少年少女剣道優勝大会 少年少女団体法形競技の部 優勝                                               |
|              |                |               | 第5回世界剣道選手権大会 女子団体実戦競技の部 日本Bチーム 優勝                                              |
|              | 鈴木 まみ          | 県立鶴岡中央高校 2年   | 第28回全国高等学校剣道優勝大会 女子個人 法形競技の部・実戦競技の部 優勝                                         |
|              | 日本Bチーム         |               | 第5回世界剣道選手権大会 女子団体法形競技の部 優勝                                                     |
|              | 山形県チーム         |               | 第43回全日本剣道選手権大会 女子団体法形競技の部 優勝                                                   |

## 平成21年度 スポーツ功労者 (県体協関係)

### ◆県体育協会特別賞

### ◆県体育協会功労賞 (市町村体協・競技団体推薦)

加藤 条治 (スピードスケート)  
板垣 歳光 (山形市) 八幡喜代志 (鶴岡市)  
黒井 重治 (スケート) 佐藤松兵衛 (水泳)  
小山 寛 (陸上競技) 丸川 信浩 (バレーボール)  
本間 茂芳 (バスケットボール) 菅井 善信 (テニスマシナジ)  
三浦 繁則 (卓球) 渡辺 孝一 (野球)  
畠山 重行 (柔道) 築達 栄喜 (柔道)  
布川 裕行 (ソフトボール) 横山 正 (バドミントン)  
渡部 嘉彦 (剣道)

### ◆県体育協会功労賞 (ライオンズスポーツ賞)

椿 央 (スケート) 木村 潤一 (水球)  
木村 文浩 (カヌー) 山田かがり (バスケットボール)

### ◆県体育協会感謝状 (市町村体協推薦)

### ◆県スポーツ少年団表彰

佐藤 直明 (大江町)  
◎功労賞  
安藤 則男 (山形市) 吉田 朝夫 (山辺町)  
佐藤 淳二 (寒河江市) 伊藤 勝悦 (村山市)  
長南 泰久 (大蔵村) 中川 広幸 (高島町)  
小松 和浩 (飯豊町) 佐藤 八男 (鶴岡市)  
白旗 学 (鶴岡市) 加藤 忠彦 (庄内町)

### ◎優良団

鈴川野球スポーツ少年団 (山形市)  
鈴川剣友スポーツ少年団 (山形市)  
寒河江剣道スポーツ少年団 (寒河江市)  
尾花沢アルペンスポーツ少年団 (尾花沢市)  
富沢スポーツ少年団 (最上町)  
まほろば尚武剣道スポーツ少年団 (高島町)  
小国柔道スポーツ少年団 (小国町)  
稲穂サッカースポーツ少年団 (鶴岡市)  
朝日バレーボールスポーツ少年団 (鶴岡市)  
三川柔道スポーツ少年団 (三川町)

### ◆日本スポーツ少年団顕彰

### ◎感謝状

松田 敏男 (大江町) 加藤 芳雄 (上山市)

# ドイツスポーツクラブ訪問

～総合型地域スポーツクラブリーダー研修事業～

山形県体育協会 事務局次長 長谷部 茂

“モノの「本質」でしか、人は感動しない。「本当にいい部分」しか、人には伝わらない。

そういった「本質」は、よけいなものを削ぎ落としていかなければ見えてこない。”  
ファーストリテイリングの柳井正氏の言葉です。

山形県体育協会で開催しているドイツのスポーツクラブ視察は、今年で2回目ですが、参加者はいずれも大きな感動を体験してきます。大きな驚きを感じてきます。

“何かはわからないが、スポーツの本質がある”との感想を持って帰ってきます。

そして、一生懸命の考え、自分たちの地域でのスポーツを作り始めています。答はドイツにあるわけではありません。自分たちに地域の中にあります。

「感動をよぶ本物を見る」、このことがこの事業のねらいです。毎年5人ずつ地域のスポーツを考える人たちを確実に増やしていきたい。



## 総合型地域スポーツクラブの現状

総合型地域スポーツクラブは、多種目、多世代、多志向の三要素を備え、地域住民が主体となって運営し、継続的にスポーツに親しむことが出来る地域に密着したクラブです。

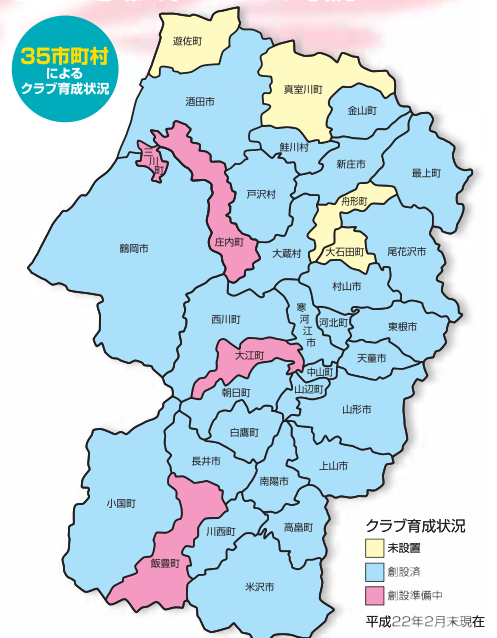
県内では、45のクラブが活動しており、今年度中に更に4クラブが設立し、5クラブが創設準備中であります。

国の「スポーツ振興基本計画」によれば、平成22年までに全国の市町村に最低1つの総合型クラブを創設する予定であり、本県は、あと一步の状況にあります。

少子高齢化や地域の過疎化等が一段と進む中、我々を取り巻くスポーツ環境は非常に厳しいものがあります。

スポーツの振興はもとより、生活習慣病の予防や健康づくり、世代間の交流を促し地域の連帯感を高める総合型地域スポーツクラブに是非参加してください。

## 総合型地域スポーツクラブ状況



## がんばれ モンテディオ山形！

～今年もJ1で熱き戦いに挑む～

昨年の厳しいリーグを戦い抜きJ1定着に踏み出したモンテディオ山形。

今季は、メンバーもさらに補強して、長期キャンプで調整してきた。3月6日の湘南ベルマーレとの開幕戦を皮切りに、J12年目に挑む。

昨年以上に強く逞しくなったモンテディオの戦いに期待しよう。スタンドで選手たちと共に戦おう。頑張れ モンテディオ山形！



©2010 SPORTS YAMAGATA 21

## 生涯スポーツの振興へ向けて

庄内町体育協会  
会長 齋 藤 禎



屋内多目的運動場（完成予想図）



本年は、当協会の念願であるスポーツ公園構想が動き出しました。屋内多目的運動場やサッカー場、ソフトボールのできる多目的運動場の建設は、年中通して町民の健康づくり、競技力の向上に多大な効果があると期待しております。

また、施設の充実とともに、総合型地域スポーツクラブ設立に向けて、平成二十一年度より本協会を中心に、関係団体の協力のもと設立準備委員会を立ち上げました。これまでも、当協会の事業として、先進地視察や講師を招いての研修会を行っており、行政・学校ならびに町民との強い連携を図りながら「誰もが、いつでも、どこでも、楽しめるスポーツ」として準備を進めております。

年々生活環境が厳しくなる中、健康な町づくり、楽しい町づくりに向けて積極的に取り組んでいきます。



新 体 操



トランポピクス

よりかわらず十種目を継続して実施しています。今後の課題はいかに市民にPRし認知度を高めるか、上山市が掲げる一人一スポーツと相まって人口の四パーセント（一、二〇〇人）の市民に加入していただける魅力あるスポーツクラブにスタフ一同頑張っております。

設立は平成十九年四月七日で、爾来二年が経過しました。「活力ある地域づくり推進事業」の一環とし、昨年は文部科学省の委託事業が決まり標題の短期事業をすることになりました。上山ならではの、文字通り温泉を活用してのスポーツ教室で、四種目をいたし大変好評でした。始める前に「温泉入浴師」より「温泉の上手な入り方」のお話を聞いてから各教室を始め、終わってからの入浴は体を癒しスポーツをしてからの快感は格別なもので、温泉の効果も抜群で「温泉とのコラボレーション」まさにこれだと思いました。何気なく入浴していたのも、話を聞いてからは効果的な入り方を気になったようです。「二十一年度スポーツ振興くじ活動支援事業」の指定を受け、上山温泉とスポーツの融合を今年度も続ける事が出来る事になり、会員より好評をえており、参加者が昨年より増えております。その他にも山形県より「子育て支援事業」も受ける事ができ担当職員も雇用し、一方で雇用促進の一翼を担っております。通年の教室は、初年度

## 上山だから出来る温泉とスポーツの融合

かみのやま総合型地域スポーツクラブ  
事務局長 高 村 敏 夫

## 人物紹介

### 運動不足解消のつもりが全国優勝!?

NPO山形県バウンドテニス協会  
事務局長 加科裕子



高山浩氏

生涯スポーツ「バウンドテニス」を楽しんでいる上山市在住の高山浩さんを紹介いたします。平成六年、上山市に転居してきた高山さんは、運動不足解消のため、当時開催されていた上山市民スポーツ教室を受講しました。その中に「バウンドテニス」があり、始めるきっかけとなりました。その後、上山BTクラブへの入会を勧められ、毎週木曜日午後七時三十分から九時まで練習するようになりました。平成十年、初めて山形県選手権大会に出場し、ミドル男子シングルス（四十五歳以上）で準優勝を飾りました。同年、第十六回全日本選手権大会に出場し、以来昨年の第二十七回大会まで連続出場しています。出場するクラスは、シニア

（六十歳以上）になりましたが、シニア男子シングルスでは、優勝三回、準優勝一回、ほかにダブルスで準優勝など、輝かしい記録を残しております。

昨年は、全国スポ・レク祭宮崎大会にも参加し、全国のバウンドテニスの仲間や宮崎の方々と交流を深めてきました。

今までも、これからも健康に気を配りながら、バウンドテニスの仲間といい汗を流しながら、ボールを追いかける続ける生涯スポーツアスリートです。

## 公認スポーツ指導者ノート

### 生涯スポーツとしての水泳

水泳上級教師 渡部浩紀



平成元年、長井市置賜生涯学習プラザがオープン。西置賜に初めての「室内プール」ができた。「長井市をはじめ近隣地域（飯豊町・白鷹町など）あわせ五万弱の人口で水泳教室など運営できるか」という声もありましたが、設立二十年を迎えても、幼児から成人まで約一、〇〇〇人近い会員が水泳を愛好しています。でも、地域人口の減少、少子化、過疎化などスポーツを取り巻く環境には厳しいものがあります。しかし、小学生の時習っていた子が親となり自分の子にも水泳をということで入会される方も見受けられ、同時に次世代を見据えて今の指導に活かすことがスポーツ人口の減少の歯止めになるのではと考えています。

また、水泳に限らずスポーツには勝敗がつきもの。長井の方言に「みそはめ」という言葉があります。小さい子が大きい子と遊ぶ時、小さい子にハンディをあたえたりして共に楽しく遊ぶ時に使った言葉です。勝つことで選手に達成感を感じてもらうことも重要です。それだけでなく、年齢差、運動能力に優劣をお互いに補いながら、

協力しながらどんなスポーツでも楽しめる姿勢なども今の子どもにも伝えていけたらなあと考えています。スポーツのいろんな可能性を子供達に与えられる指導を考えていきたいと思っています。

## 競技団体 ニュース

### タフで楽しい生涯スポーツ

山形県トライアスロン協会  
副会長・強化対策委員長 川 合 正 和



水泳を終了して自転車へ向かう長谷川健選手(右)



写真提供：(株)日本トライアスロン連合 (JTU)

トライアスロンとは水泳一・五km、自転車四〇km、ラン一〇kmを連続して行う競技(オリンピックデイスタンス、別名シヨート)です。これよりも長い距離の大会をミドル、二〇〇kmを超えるような場合はロングと呼びます。山形県内の大会としてはミドルの長井トライアスロン大会(一九八五)、シヨートの酒田トライアスロン(八六)と温海トライアスロン(八六)が開催されています。

山形県トライアスロン協会は、一九八八年に県内の大会主催者とクラブが集合して発足しました。発足当初より県を代表する組織は、次世代の選手に国体の場を用意すべしとの方針を採用、九六年には全国に先駆けて県体育協会に加盟しています。念願かなって昨年の新潟国体から公開競技として参加、長谷川健選手が十七位、小川静香選手が二十一位と上半分に食い込んできました。二〇一三年の釜石国体以降は隔年で正式競技となることが決定しています。また、菊地次郎選手(山形大医学部)がアテネオリンピックの候補選手にまで上ったことも特筆すべき思い出です。

現在、会員数約一三〇名。トライアスロンは競技であると同時にあこがれです。ゆっくりゆっくり余裕を持って、遊ばせてくれるボランティアに感謝を忘れないこと、これが多くのトライアスリストのモットーにして当協会のモットーです。

## スポーツ 技術員レポート

### 目標達成に向け全力で頑張ります

スポーツ技術員(フェンシング)  
市 川 倫 子



2009アジア選手権フルーレ団体3位(右から2番目)

スポーツ技術員として活動して五年が経ちました。こうして長い期間技術員として活動させて頂けていること、嬉しく思いますし、本当に感謝しています。

フェンシングを始めて十二年、私はいつも中途半端でした。弱くもなければ強くもなく、A代表になれないB代表止まりの選手でした。強くなりたいと思いつつ、具体的に目標を掲げることができませんでした。目標を達成できないときのことを考えると怖かったからです。目標を口にするれば責任が生まれます。その責任を果たすには今よりも努力し、フェンシングへ打ち込む「覚悟」が必要です。私は、その覚悟から逃げてきたのです。

二〇〇九年、技術員として五年目。そんな中途半端な自分から打破するため、「世界選手権出場」という大きな目標を掲げました。目標を掲げてからの道のりは本当に大変でした。毎日毎日フェンシングのことだけを考え、練習し、フェンシングが嫌になりそうでした。目標を達成するためには、どんなに辛くても逃げずに正面からぶつかっていくことの必要さを感じました。そして、目標を掲げたことで頑張ることができ、「世界選手権」へ出場することができたと思います。目標を掲げることが勇気のいることですが、掲げることと責任が生まれ、頑張る力が高まると思えます。二〇一〇年度もまた大きな目標を掲げ、目標達成に向け頑張っていきたいです。

## 賛助会員

山形県体育協会は、「スポーツを通して、健康で明るく活力に満ちた山形県づくりに貢献する」ことを活動の柱としています。

スポーツを応援する個人・法人の皆さまから賛助会員に加入いただき、事業を推進しています。

### 《法人の部》

(加入順／敬称略)

|               |               |                   |
|---------------|---------------|-------------------|
| ネットヨタ山形(株)    | (株)協栄給食       | (株)かわでん           |
| 遠藤商事(株)       | 東北パイオニア(株)    | (株)曙印刷            |
| (社)山形県建設業協会   | (株)小澤商店       | (有)パソコンサポート山形     |
| (社)山形県銀行協会    | 大塚製薬(株)       | (有)仕出し・きじま        |
| 村尾旅館          | (株)荒正         | ヨネックス(株)仙台営業所     |
| (株)山形グランドホテル  | (株)大風印刷       | ヤマコーリゾート(株)       |
| ミズノ(株)仙台営業所   | 合資会社イグニス      | 山交観光(株)山形北案内所     |
| (株)メコム        | たんの文具         | 山形資源(株)           |
| アシックス東北販売(株)  | 山形リコー(株)      | 山形県スポーツ用品小売商業協同組合 |
| (株)天童木工       | エイムカイワ(株)     | (株)シベール           |
| 東京海上日動火災保険(株) | トップツアー(株)山形支店 | 東北電化工業(株)         |
| (株)JTB東北山形支店  | (株)葉山館        | 山形オザキ(株)          |
| ゆうき整形外科       | (株)東照電気       | タカミヤホテルグループ       |

### 《個人の部》

登坂 光雄      新野 晃敏      金山宏一郎      中村 弘      前田 直己

## 東京圏東部でアパートを借りる際は当社へどうぞ!

東京駅から40分、総武線東船橋駅前 (有)東船橋不動産  
千葉県船橋市・創業33年

大江町出身  
鈴木 隆

TEL 047-424-7200 <http://www.chintai-center.co.jp> 水・木曜定休



## 傷害保険 賠償責任保険 共済見舞金 スポーツ安全保険

インターネットからの加入受付を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

Web スポーツ安全協会 検索

**財団法人 スポーツ安全協会 山形県支部**  
(山形県体育協会内)

〒990-2412 山形市松山2丁目11番30号 TEL 023-642-8321 電話受付時間 午前9時～午後5時(土、日、祝日を除く)

保険の詳細内容、資料の請求は、  
ホームページをご覧ください。

**http://www.sportsanzen.org**

●資料請求は、インターネットより受付けております。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全協会傷害保険特約付帯傷害保険、スポーツ安全協会賠償責任保険特約付帯賠償責任保険等)の概要についてご紹介したものです。保険の内容は「スポーツ安全保険のあり方」をご覧ください。詳細は保険特約書により、ご不明な点がございましたら(財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険株式会社へお問い合わせください。

(幹事会社)  
東京海上日動火災保険株式会社 公費第2部第1課 TEL 03-5223-2607(午前9時～午後5時)  
(共同引当保険会社(平成21年4月予定)) ※予告なく変更となる場合があります。  
あいおい損害 共済 火災 損害ジャパン 火災 損害 東京海上日動 火災 損害 三井住友海上 火災 損害 日本興業損害 火災 損害  
平成20年12月作成 1310-08-091

**5+**  
5名以上の団体で  
ご加入ください